



2026年8月27日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク

14,115万kW

11時30分、141,146 MW
(10エリア同時刻合計)

☀ 太陽光ピーク

2,449万kW

11時30分、24,491 MW
(自家消費分除く)

≈ 風力ピーク

163万kW

18時30分、1,631 MW

◇ 再エネ最大需要比

26.6%

12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア

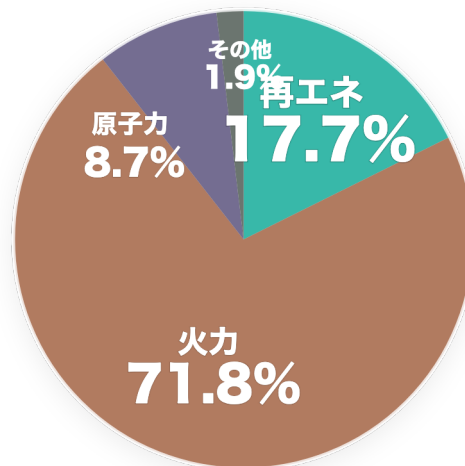
東京

128 GWh

↔ 最大送電エリア

東北

119 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 42.4%

36.8 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

76.8 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、11:30に4,478万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで42.4%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	17.7%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	503 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,846 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	26.6%	12時
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	76.8 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	42.4%	36.8	0.0	送電 7.0
東北	23.1%	78.9	0.0	送電 119
東京	11.1%	84.7	0.0	受電 128
中部	17.6%	74.2	0.0	受電 27.9
北陸	22.5%	17.9	0.0	送電 2.1
関西	12.6%	54.5	0.0	受電 71.5
中国	17.3%	38.2	0.0	送電 12.5
四国	21.8%	25.3	0.0	送電 26.8
九州	25.2%	89.7	0.0	送電 41.3
沖縄	9.1%	2.6	0.0	—



2026年8月27日の供給実績

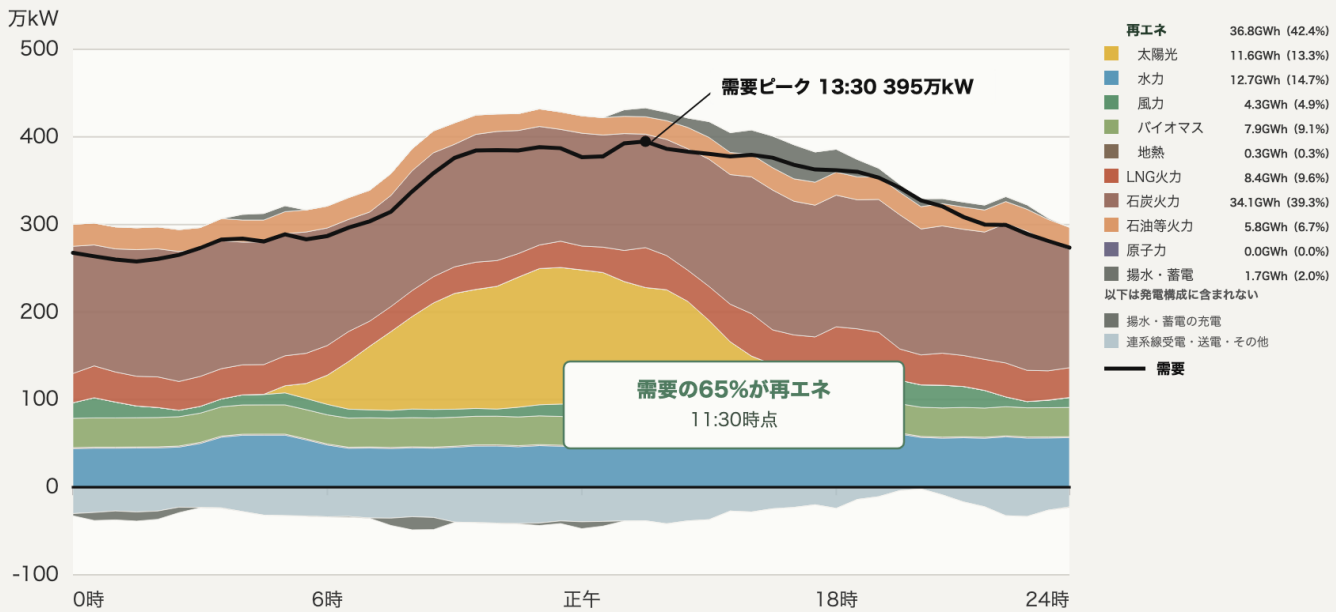
北海道エリア

再エネ

36.8GWh

(発電電力量ベース42.4%)

北海道エリア 2026年8月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

86.8GWh

需要ピーク

13:30、395万kW

連系線・その他

7.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク156万kW、風力ピーク37万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.9%だった。



2026年8月27日の供給実績

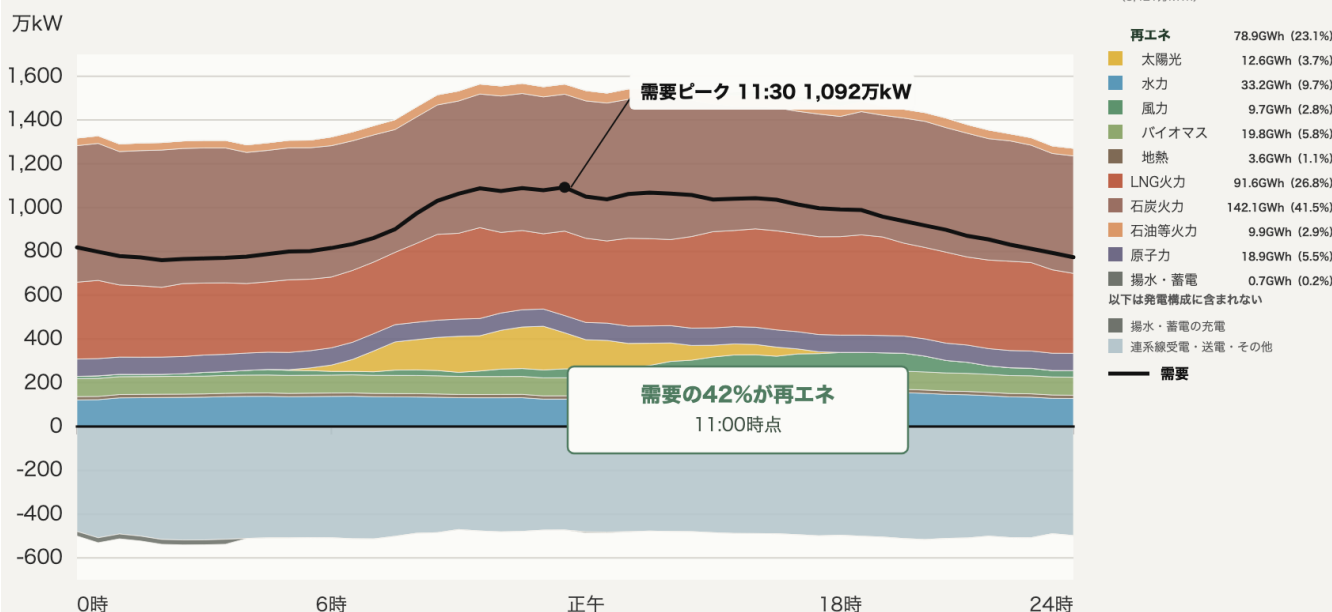
東北エリア

再エネ

78.9GWh

(発電電力量ベース23.1%)

東北エリア 2026年8月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

342.1GWh

需要ピーク

11:30、1,092万kW

連系線・その他

119.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク200万kW、風力ピーク87万kWで、時間別の再エネ最大需要比は42.9%だった。



2026年8月27日の供給実績

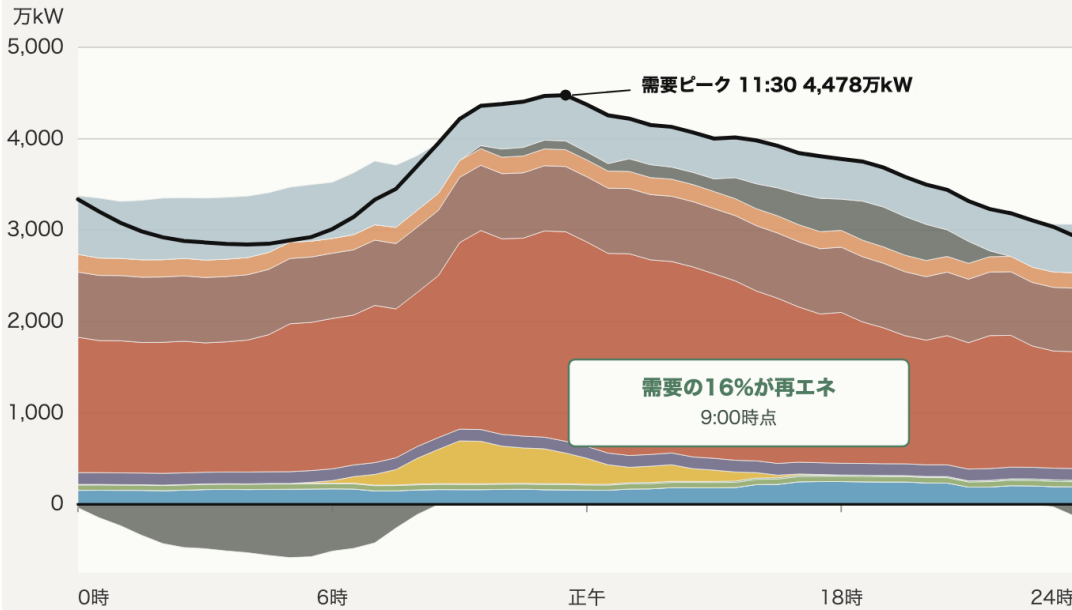
東京エリア

再エネ

84.7GWh

(発電電力量ベース11.1%)

東京エリア 2026年8月27日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 766GWh

(7,657万kWh)

再エネ	84.7GWh (11.1%)
太陽光	25.0GWh (3.3%)
水力	43.6GWh (5.7%)
風力	2.3GWh (0.3%)
バイオマス	13.8GWh (1.8%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	409.1GWh (53.4%)
石炭火力	170.5GWh (22.3%)
石油等火力	43.6GWh (5.7%)
原子力	30.9GWh (4.0%)
揚水・蓄電	26.9GWh (3.5%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

765.8GWh

需要ピーク

11:30、4,478万kW

連系線・その他

127.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電

34.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク469万kW、風力ピーク16万kWで、時間別の再エネ最大需要比は16.5%だった。



2026年8月27日の供給実績

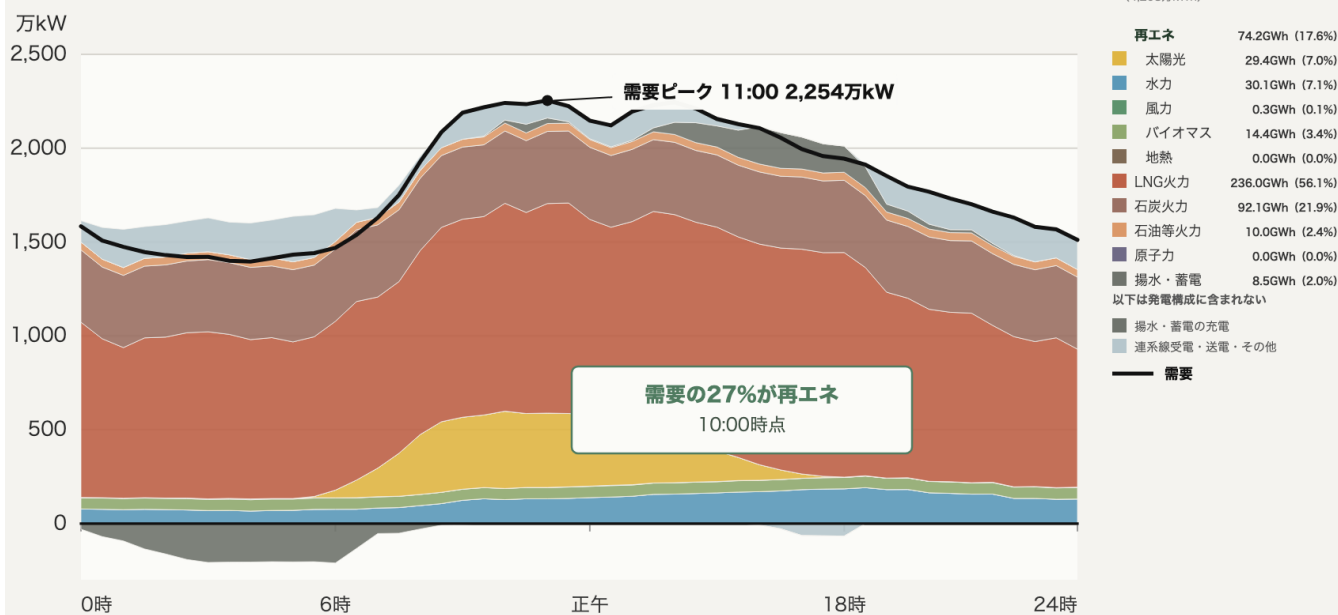
中部エリア

再エネ

74.2GWh

(発電電力量ベース17.6%)

中部エリア 2026年8月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

420.8GWh

需要ピーク

11:00、2,254万kW

連系線・その他

29.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電

12.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク412万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は27.1%だった。



2026年8月27日の供給実績

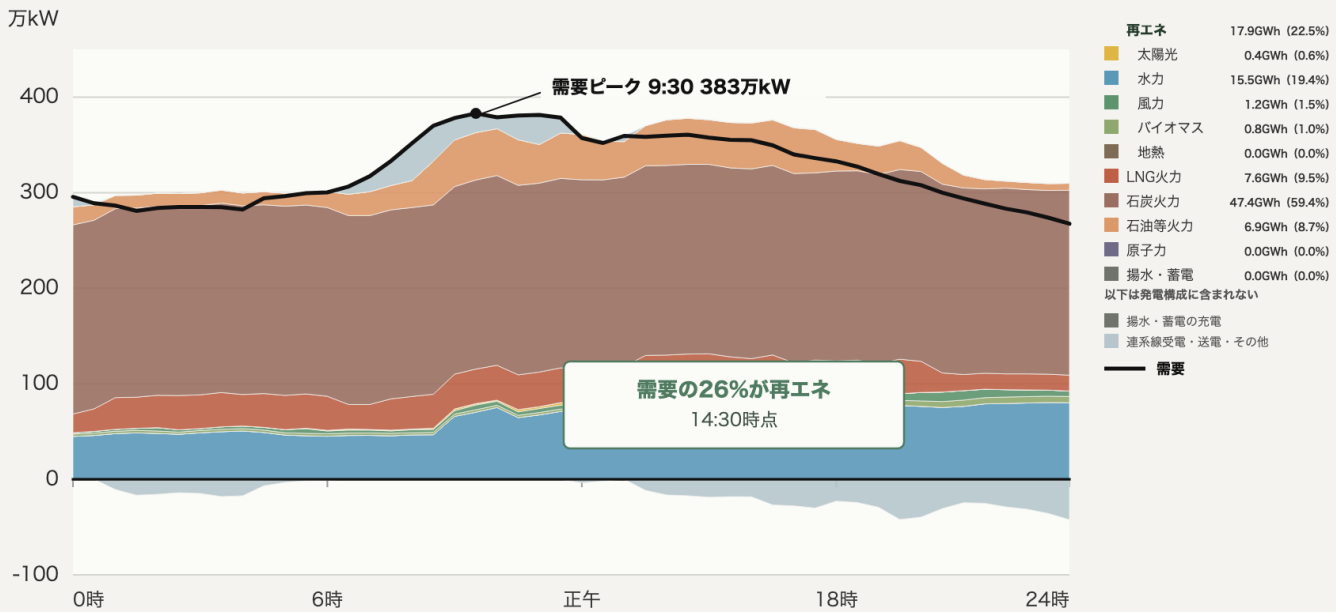
北陸エリア

再エネ

17.9GWh

(発電電力量ベース22.5%)

北陸エリア 2026年8月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

79.8GWh

需要ピーク

9:30、383万kW

連系線・その他

3.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク12万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は34.5%だった。



2026年8月27日の供給実績

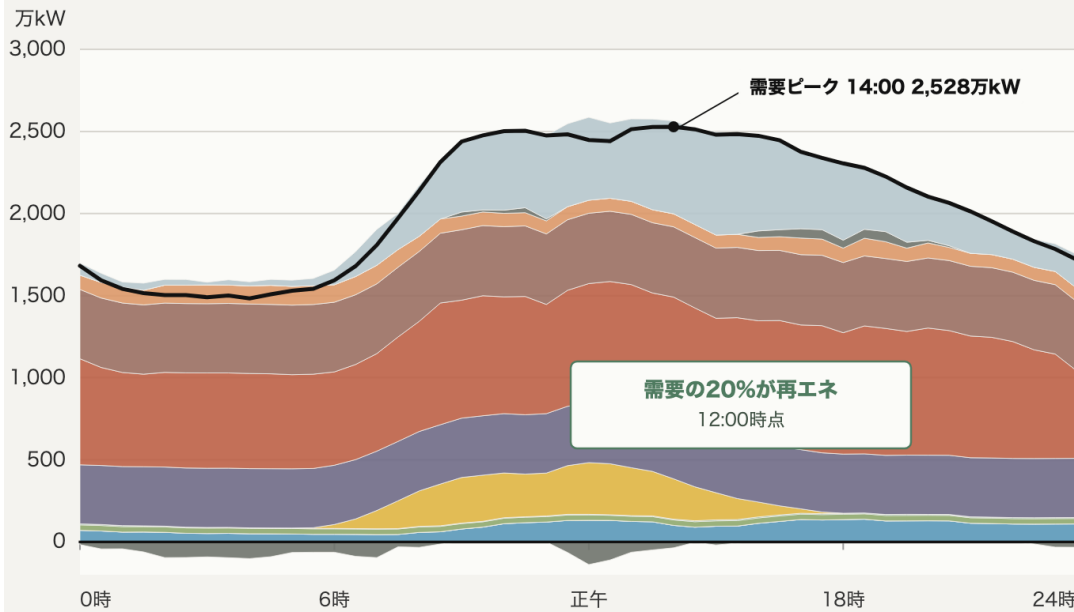
関西エリア

再エネ

54.5GWh

(発電電力量ベース12.6%)

関西エリア 2026年8月27日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 431GWh
(4,306万kW)

再エネ	54.5GWh (12.6%)
太陽光	23.0GWh (5.3%)
水力	22.4GWh (5.2%)
風力	1.1GWh (0.3%)
バイオマス	7.9GWh (1.8%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	162.8GWh (37.8%)
石炭火力	102.1GWh (23.7%)
石油等火力	22.0GWh (5.1%)
原子力	86.6GWh (20.1%)
揚水・蓄電	2.6GWh (0.6%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

430.6GWh

需要ピーク

14:00、2,528万kW

連系線・その他

71.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

8.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク315万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は19.7%だった。



2026年8月27日の供給実績

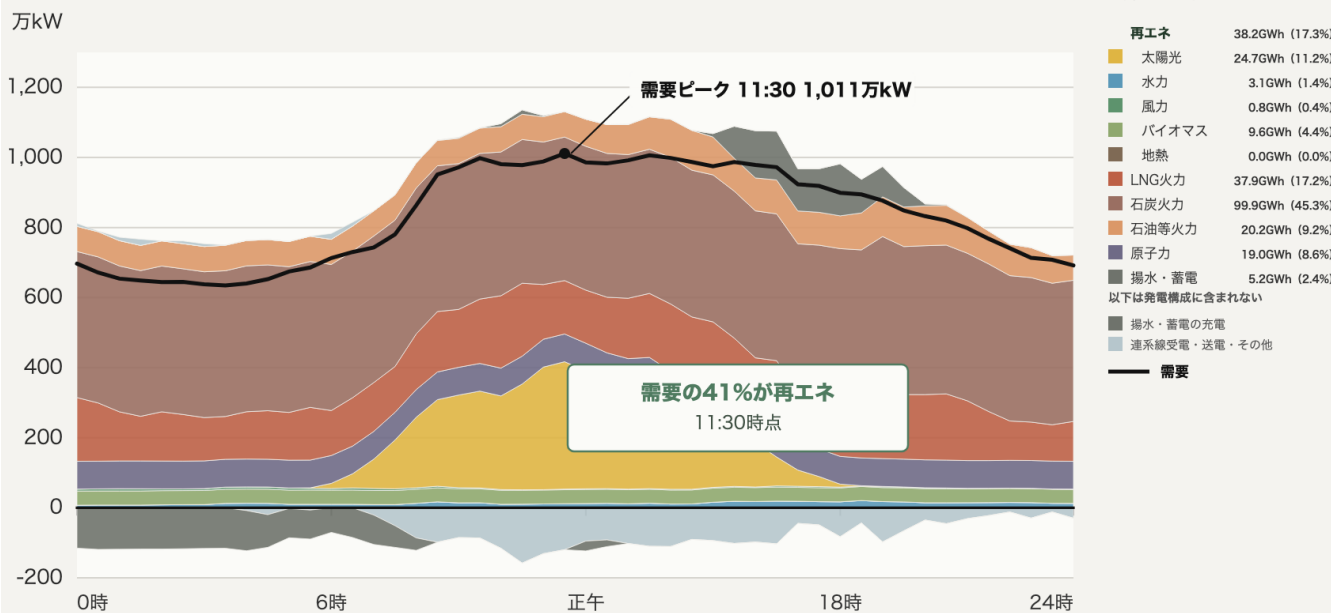
中国エリア

再エネ

38.2GWh

(発電電力量ベース17.3%)

中国エリア 2026年8月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

220.4GWh

需要ピーク

11:30、1,011万kW

連系線・その他

12.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

8.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク364万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は41.2%だった。



2026年8月27日の供給実績

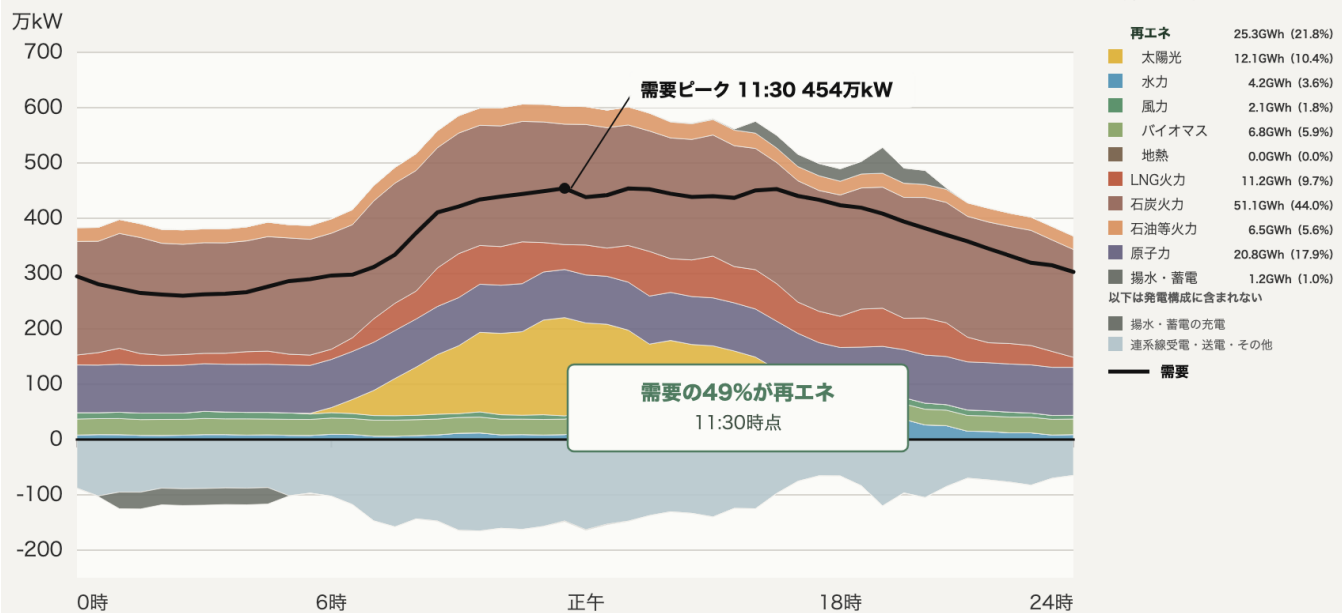
四国エリア

再エネ

25.3GWh

(発電電力量ベース21.8%)

四国エリア 2026年8月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

116.2GWh

需要ピーク

11:30、454万kW

連系線・その他

26.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク178万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は48.5%だった。



2026年8月27日の供給実績

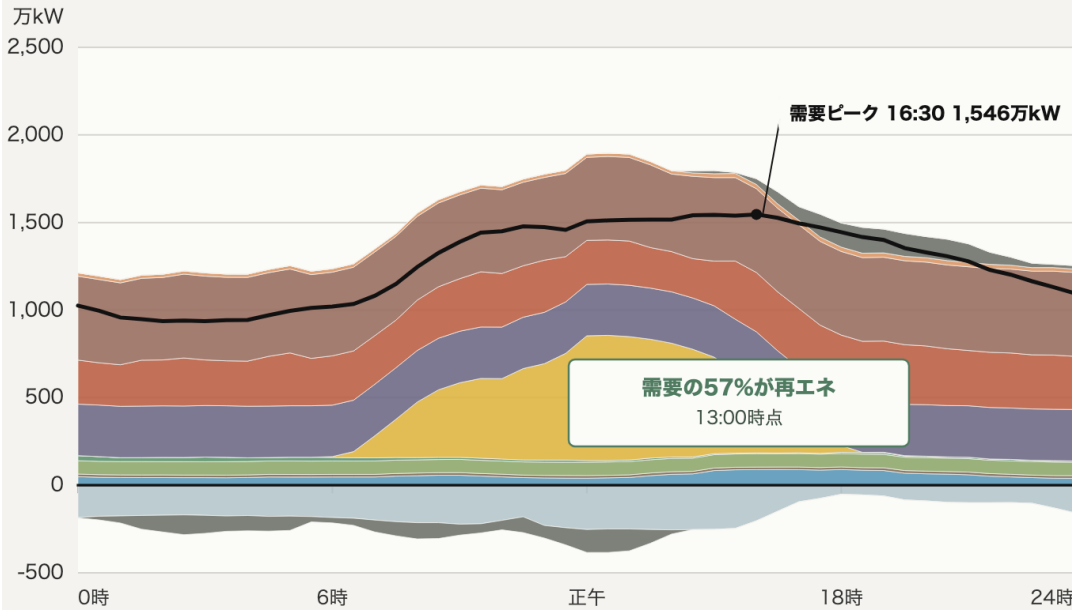
九州エリア

再エネ

89.7GWh

(発電電力量ベース25.2%)

九州エリア 2026年8月27日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 356GWh
(3,559万kWh)

再エネ	89.7GWh (25.2%)
太陽光	51.2GWh (14.4%)
水力	13.5GWh (3.8%)
風力	3.1GWh (0.9%)
バイオマス	18.3GWh (5.1%)
地熱	3.5GWh (1.0%)
LNG火力	69.5GWh (19.5%)
石炭火力	114.3GWh (32.1%)
石油等火力	4.9GWh (1.4%)
原子力	70.5GWh (19.8%)
揚水・蓄電	7.1GWh (2.0%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

355.9GWh

需要ピーク

16:30、1,546万kW

連系線・その他

41.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

10.7GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク715万kW、風力ピーク29万kWで、時間別の再エネ最大需要比は56.7%だった。



2026年8月27日の供給実績

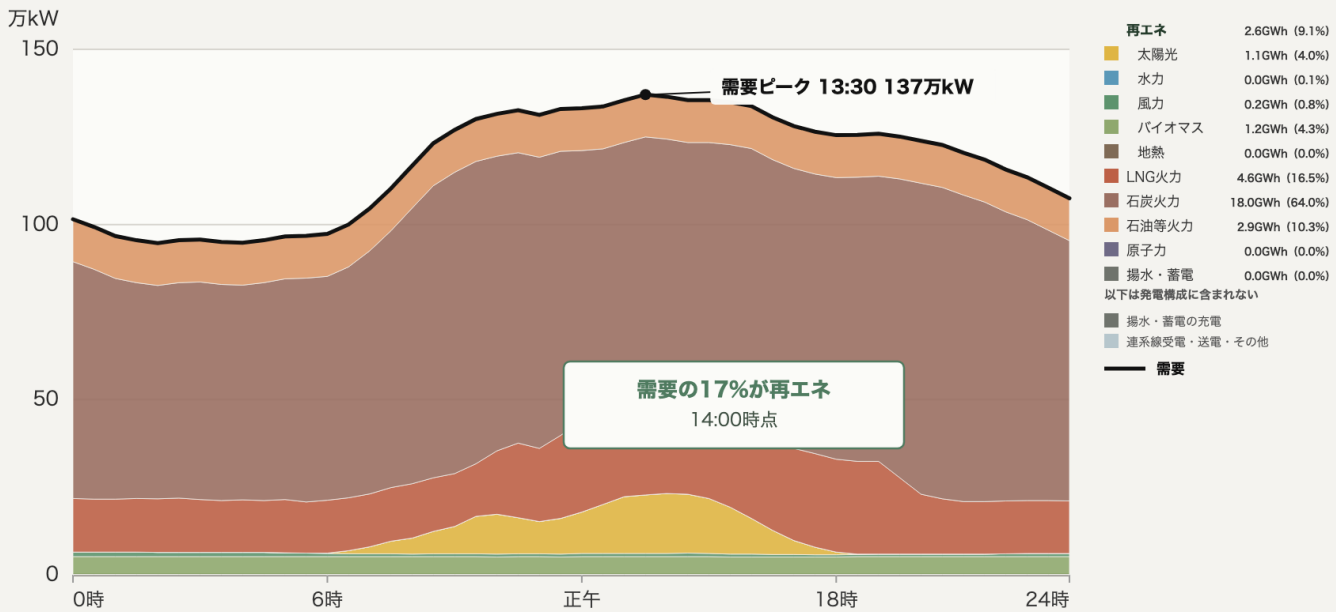
沖縄エリア

再エネ

2.6GWh

(発電電力量ベース9.1%)

沖縄エリア 2026年8月27日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

28.2GWh

需要ピーク

13:30、137万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク17万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は17.0%だった。